令和7年度 体育に関する指導改善計画

令和6年度の重点課題

○運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合を男子78.0%(前年度比+5.0%)、女子55.0%(前年度比+5.0%)にする。

○「50m走」の記録を県平均値・全国平均 値以上にする。

上記の課題を受けて具体的に 取り組んだ事項

〇年間を通して、準備運動の中に学校独自 で行っている西っ子体操・西っ子サーキットを 行う。

〇体育の授業での、児童の運動量を確保するとともに、「50m走」の向上につながる運動 に取り入れていく。

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.33	16.56	28.23	45.71	45.33	9.48	146.22	19.59	50.47	第5学年	16.88	16.57	34.20	44.59	36.92	9.82	147.27	14.17	53.84

県平均値かつ全国平均値未満.

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

H	男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
ŀ	第5学年	16.33	16.56	28.23	45.71	45.33	9.48	146.22	19.59	50.47	第5学年	16.88	16.57	34.20	44.59	36.92	9.82	147.27	14.17	53.84

■県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

学校独自の意識調査

٦.										
	男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
	第5学年	83.33	12.96	1.85	1.85	第5学年	57.81	29.69	9.38	3.13

重点課題

情意面での課題

- 〇 男子
- ・運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合 が83.3%である。 (前年比10.3%个)
- 〇 女子
- ・運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合 が57.8%である。 (前年比8.6%个)
- ・好きと答える女子の割合が男子よりも25.3%少ない。

体力面での課題

- 〇 男子
- ・「握力」、「反復横跳び」以外の種目において、県平均値かつ全国平均値未 満である。特に、「上体起こし」「長座体前屈」に課題がある。
- 〇 女子
- ・「握力」、「反復横跳び」、「立ち幅跳び」「ボール投げ」以外の種目において 県平均値かつ全国平均値未満である。特に、「上体起こし」「長座体前屈」に 課題がある。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ○1時間の授業の中で、20分以上は児童が活動する時間を確保する。
- ○学習指導要領解説(体育編)に記載されている例示を活用し、運動が苦手な子どもや嫌いな子どもが運動の楽しさを見出すことができる授業づくりに取り組んでいく。
- ○「50m走」「ソフトボール投げ」「上体起こし」「長座体前屈」等の向上につながる運動例を教職員間で共有し、単元の予備運動などに取り入れていく。
- ○準備運動の中に学校独自で行っている西っ子体操・西っ子サーキットを行う。

体育の授業以外で行う取組内容

- 〇体力向上につながる運動を児童に共有し、休み時間や家庭時間で行えるようにする。
- ○体育科の授業改善のために、教材研究の仕方や授業の進め方を共有するための実技研修を 実施する。
- ○学年ごとにレベルを設定した「縄跳び検定」を実施する。
- ○体育委員会が主体となって、「長縄大会」を主催し、学級遊びの推進を図る。

令和8年度の 重点目標値

- 〇運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合を男子83%(前年度目標比+5.0%)、女子60%(前年度目標比+5.0%)にする。
- 〇「上体起こし」「長座体前屈」を前回の学年平均値を上回るようにする。
- ○「50m走」「ソフトボール投げ」を県平均値かつ全国平均値以上にする。